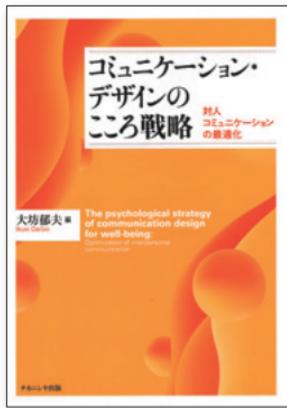


著書紹介

著者自らが新刊を紹介します。



コミュニケーション・
デザインのこころ戦略
-対人コミュニケーションの最適化-
心理学部・教授・小川 一美(共著)

▶B5判 ▶186ページ ▶ナカニシヤ出版
▶本体3,200円+税 ▶2023年8月10日発行
▶人はもちろん、動物とも、ロボットとも、また異見とも交渉を重ねていかざるをえない状況で、我々は右往左往しながらコミュニケーションを行っている。本書では、コミュニケーション研究の現状を俯瞰したうえで、持続する価値ある社会を築き続けるために必要な視点を示している。第5章「コミュニケーションの知識」を担当。



老いを見るまなざし
-ドクター井口のちょっと一言-

健康医療科学部・教授・井口昭久

▶四六判 ▶200ページ ▶風媒社
▶本体1,400円+税 ▶2023年7月20日発行
▶逝ってしまった大切な人たちとの思い出、人生の彩り。老いの豊かさ、可笑しさ、寂しさ…。医師である著者が日々の診療の中で考えたことや何気ない日常を綴った第8エッセイ集。公益財団法人長寿科学振興財団ウェブサイト『健康長寿ネット』や『毎日新聞』などでの連載を書籍化。